

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和5年3月16日

事業所名 岩瀬地区児童発達支援センターバニラ

保護者等数(児童数) 14 回収数 14 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	3			・十分に確保されていると思う。 ・運動場が狭いと思ったが、少人数なので、納得できる。 ・そう思います。 ・外遊びが好きなので、外のスペースが狭いように思えたが、満足しています。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1		2	・時々配置が少ない気がする。 ・適切だと思う。 ・そう思います。	・配置基準は満たしていますが、来年度は専門職を含め職員人数を増やします。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	1		1	・子どもにとって何を する部屋なのかしつ かり分かりやすくなっ ていると思う。 ・そう思います。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13	1			・毎回清潔で心地よく 過ごせる環境だと思 う。 ・そう思います。	
適切な支 援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	13	1			・子どもにあった課題 で作成されている。 ・そう思います。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12				・具体的な支援内容 が設定されている。 ・そう思います。	・支援計画については、 アセスメント後サビ管を中 心に全職員で確認してい ます。発達検査を参考に しながら、お一人おひと りに合わせた内容で、かつ 効果的な内容になるよう 計画を作成しています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	14				・行われている。 ・そう思います。	
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	13				1 ・工夫されていると思	・作業療法士からの 助言を受けながら、 お子さんの発達に合 わせプログラムを組 んでおります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	1	2	5	・交流する機会があ ると思う。 ・交流する機会があ るか分かりません	・感染症等社会情勢を考 慮し、保護者様の意見を 伺いながら検討します。
10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14				・説明してもらった。 ・分かりやすかったで す。		

保護者への説明等	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	12			2	<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容の説明をもらった。 ・分かりやすかったです。 		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	6	4	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・行われている。 ・まだ行っていないので、実感がありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度ペアレントトレーニングができなかった為、来年度実施予定。 ・小学校入学に向けてサポートBOOKの作成をお手伝いしています。 	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	13	1				<ul style="list-style-type: none"> ・毎回先生達と子どもの状況等を伝え合う事ができている。 ・できていると思います。 	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1			2	<ul style="list-style-type: none"> ・面談や助言等の支援をもらっている。 ・行われていると思います。 	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	1	2		4	<ul style="list-style-type: none"> ・参加した事はないが、連携は支援されていると思う。 ・多分 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度授業参観を予定しています。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13				1	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に対応してもらっている。 ・できていると思います。 	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	1			1	<ul style="list-style-type: none"> ・配慮されていると思う。 ・できていると思います。 	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9	1	1		3	<ul style="list-style-type: none"> ・行事が早めに分かり、曜日の選択ができるとよい ・ホームページ等を見た事がないので、分からない。 ・できていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間行事をお渡ししていますが、行事日程が変更になる事が多々あった為、極力日程の変更が「ないよう努めます。コロナ感染症対策も含め、保護者様参加予定の行事は日程を選択できるようにします。 ・来年度はバニラ単独のホームページを立ち上げます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	13				1	<ul style="list-style-type: none"> ・注意してくれていると思う。 ・できていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにお子さんを載せる場合は事前の同意書と直前の確認をしています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	10				4	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練が実施なされているか分からない。 ・できていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症対応指針を保護者様に配布しています。又、職員会議の中で感染症の研修やマニュアル確認を行っています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	1			5	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練をした等と言う話を聞いていないので、実際は分からない。 ・できていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練は実施しています。今後は月予定表にて周知していきます。

満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・毎回楽しんで通っている。 ・毎回のように「バナラに行きたい」ととても楽しみにしている。 ・楽しみにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの変化に気づき、「できた」を支えられるよう継続して支援します。
	23	事業所の支援に満足しているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・満足している。 ・個別的な支援で本人の気持ちに寄り添って頂けているので良い。 ・子どもの苦手な事が分かり、自宅の関わりにも生かしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんが健やかに成長できるよう継続して支援します。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。